

兵庫県音楽療法士会研修会記録【2002年～2006年】 (研)研修会 (事)事例研究会 (講)講義

■2002年度(平成14年)

講師(敬称略)

6月	第1回	(研)	主要なる精神病について	山口 陽雄
7月	第1回	(事)(講)	障害児について	後藤 浩子
8月	第2回	(研)	日本の伝統音楽について～わらべうた等～	岩井 正浩
9月	第3回	(研)	自治体における音楽療法普及の取り組み	鈴木 暁子
11月	第2回	(事)(講)	障害者・高齢者について	小原 依子
12月	第3回	(事)(講)	障害児・高齢者について	鈴木 暁子
1月	第4回	(研)	兵庫県における音楽療法士育成の今後の課題	大前 育子
2月	第5回	(研)	音楽心理学	山崎 晃男

■2003年度(平成15年)

4月	第6回	(研)	ADL体操	松浦 範子
5月	第7回	(研)	言語療法とは(概論)ほか	稲尾 充子
6月	第4回	(事)(講)	音楽療法の生理学的研究	小原 依子
7月	第5回	(事)(講)	音楽療法の専門性	岡崎 香奈
8月	第8回	(研)	老人性痴呆について	前田 潔
9月	第9回	(研)	作業療法と音楽療法のかかわり	矢野 隆史
10月	第10回	(研)	身体表現、ムーブメント	濱谷 紀子
11月	第6回	(事)(講)	音楽で癒される体験(ワークショップ)	近藤 里美
12月	第11回	(研)	音楽著作権について	横山 明彦
1月	第12回	(研)	理学療法とは(概念)	今在家 信司
2月	第7回	(事)(講)	音楽療法実践のためのワークショップ	岡崎 香奈
3月	第13回	(研)	米国の音楽療法教育について～スーパーヴィジョンの在り方を中心に～	メアリー・アダメック

■2004年度(平成16年)

4月	第14回	(研)	音楽作品とその語法から音楽療法への示唆を考える	若尾 裕
5月	第15回	(研)	ボール体操及びストレッチ体操	重福 京子
6月	第16回	(研)	子どもの障害について	高田 哲
7月	第17回	(研)	アロマテラピーについて	福岡 譲一
8月	第8回		事例研究会	小原 依子
10月	第9回	(事)(講)	福祉、障害者と音楽の関わり	大滝 昌之
11月	第10回	(事)(講)	うつ症状を持つ対象者への音楽療法	松井 紀和
12月	第18回	(研)	筋肉の緊張・硬直・萎縮のある病気	今在家 信司
1月	第11回		事例研究会	鈴木 暁子
2月	第19回	(研)	カウンセリング法	鈴木 暁子
3月	第12回	(事)(講)	応用行動分析学に基づく発達障害児に対する音楽療法	二俣 泉

■2005年度(平成17年)

4月	第20回	(研)	医療が求める音楽療法	司馬 良一
5月	第21回	(研)	手作り楽器を作ろう	立田 雅彦
6月	第22回	(研)	スクールカウンセラーの視点で	後藤 浩子
7月	第23回	(研)	セラピーと音楽の関わりについて～そこから身体表現にどう発展させていくか～	濱谷 紀子
8月	第24回	(研)	評価と記録 コラージュ療法	小原 依子
9月	第25回	(研)	ミュージック・ケア	伊藤 美恵
10月	第13回	(事)(講)	音楽療法士と関連職種との連携	二俣 泉
11月	第26回	(研)	老年医学	三木 哲郎
12月	第27回	(研)	エビデンスに基づいた医学 音楽療法の評価法	兒玉 光生

1月	第28回	(研)	即興演奏の方法と実践例	片岡 祐介
2月	第14回	(事)(講)	事例研究発表についての注意点	鈴木 暁子
3月	第15回	(事)(講)	人間発達学について	松井 紀和

■2006年度(平成18年)

4月	第29回	(研)	評価チェックリストについて	小原 依子
5月	第30回	(研)	認知症・パーキンソン病～音楽療法がそれらの疾患においてどのようになされているか～	濱野 利明
7月	第16回		事例研究会	後藤 浩子
8月	第17回		事例研究会	鈴木 暁子
9月	第31回	(研)	ホスピスの目指すもの	恒藤 暁
10月	第18回	(事)(講)	ABA(応用行動分析学)に基づくMT	二俣 泉
11月	第19回	(事)(講)	ひとの生と課題	松井 紀和
12月	地区別	(研)	A:ミュージックベル講習 B:音楽療法で使えるパソコン活用法 C:トーンチャイム奏法	
1月	第20回		事例研究会	後藤 浩子
2月	第32回	(研)	知的障害者福祉及び障害者自立支援法	松井 美弥子
3月	第21回	(事)(講)	様々な場面での音楽療法の適応の可能性・評価法	北本 福美